

東京応化工業株式会社 決算説明資料

-2025年12月期 第2四半期決算-



2025年8月6日
東京応化工業株式会社

目次

- 1. 2025年12月期 第2四半期サマリー p.2
- 2. 2025年12月期 第2四半期業績 p.3
- 3. 2025年12月期 業績予想 p.7
- 4. 企業価値向上に向けた成長戦略 p.14

2025年12月期第2四半期 サマリー

2025年12月期 第2四半期実績

- 売上高は、前年同期比168億円（+17.8%）増収の1,116億円。
スマートフォンの需要が低調に推移したものの、生成AI関連向け需要が好調に推移したことに加え、パソコンの買い替え需要が堅調に推移したことによりエレクトロニクス機能材料・高純度化学薬品ともに大幅な増収。
- 営業利益は、前年同期比64億円（+47.6%）増益の198億円。
売上高の増加により大幅な増益。

2025年12月期 業績予想

- 上期実績を踏まえて業績予想の修正を実施。
- 前提条件
生成AI関連の需要増加および顧客の新工場稼働開始等を見込む。
下期想定為替レートを変更。
145.0円／ドル（2025/12）⇒ 140.0円／ドル（2025/12下期）
- 足元の市況や当社製品の採用状況により、前年度より
大幅な増収増益を予想。
売上高2,270億円（+13.0%）、営業利益400億円（+20.9%）
過去最高を更新する見込み。

株主還元

- 連結純資産配当率（DOE）4.0%を目途とする配当方針のもと、
中間配当 35円、年間配当 70円を予想。
- 8期連続の増配予想を堅持。

業績概要

(百万円、%)

	2024/6	2025/6	増減	増減率(%)	期初計画	進捗率(%)
売上高	94,736	111,623	+16,887	+17.8	106,600	104.7
エレクトロニクス機能材料	51,360	58,149	+6,789	+13.2	56,100	103.7
高純度化学薬品	42,475	51,985	+9,509	+22.4	49,100	105.9
その他	900	1,488	+588	+65.3	1,400	106.3
営業利益	13,443	19,846	+6,403	+47.6	17,500	113.4
経常利益	14,110	20,381	+6,271	+44.4	17,900	113.9
親会社株主に 帰属する中間純利益	9,143	13,619	+4,476	+49.0	11,400	119.5
EBITDA	17,570	23,994	+6,423	+36.6	21,800	110.1

期中平均為替 (USドル) : 151.5円/ドル (2024/6) ⇒ 147.0円/ドル (2025/6)

- 売上高 : スマートフォンの需要が低調に推移したものの、生成AI関連向け需要が好調に推移したことに加え、パソコンの買い替え需要が堅調に推移したことにより前年同期比+17.8%の増収。
- 営業利益 : 経費増加があったものの増収により、前年同期比+47.6%の増益。
- 中間純利益 : 営業利益の増加に加え、装置事業譲渡に伴う特別利益の計上により、前年同期比+49.0%の増益。

エレクトロニクス機能材料の種類別売上

売上高
(百万円)

YoY +13.2%

58,149

増減率（前年同期比）

51,360

8%

22%

70%

8%

23%

69%

■ 半導体前工程用フォトリソスト +10%

先端材料 +15%

KrF +10%

レガシー材料 +5%

■ 半導体後工程関連材料 +20%

■ ディ스플레이材料 その他 +15%

2024/1-6

2025/1-6

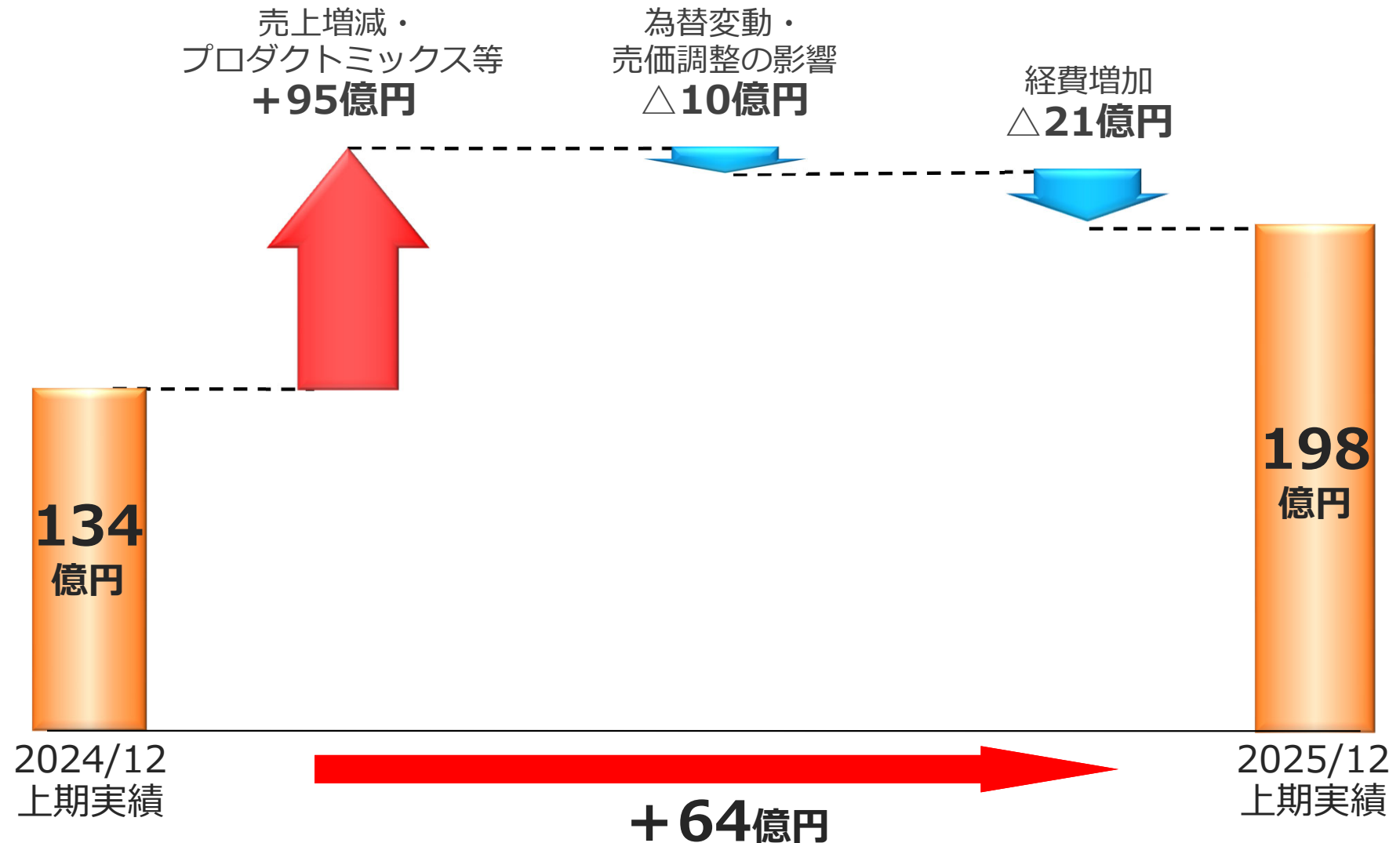
(注1) 先端材料：ArF・EUVレジスト等

(注2) レガシー材料：g線、i線レジスト等

(注3) 半導体後工程関連材料：パッケージ材料、MEMS材料、WHS関連材料

営業利益の増減内訳

2024年12月期上期実績 対 2025年12月期上期実績



営業外損益・特別損益

(百万円)

	2024/6	2025/6	増減
営業外損益	+666	+535	△131
受取利息・配当金	+474	+563	+89
持分法による投資損益	+44	+151	+107
為替に係る差損益	+23	△463	△486
為替差損益	+73	△167	△241
デリバティブ評価損益	△50	△295	△244
助成金収入	—	+396	+396
特別損益	+682	+1,379	+696
持分変動利益	+185	—	△185
投資有価証券売却益	+508	—	△508
条件付対価受入益	—	+1,422	+1,422
固定資産除却損	△23	△53	△29

2025年12月期 業績予想

業績予想概要（通期）

（百万円、％）

	2024/12	2025/12	増減	増減率(％)	期初計画	期初計画比(％)
売上高	200,966	227,000	+26,033	+13.0	222,000	+2.3
エレクトロニクス機能材料	107,515	119,800	+12,284	+11.4	116,700	+2.7
高純度化学薬品	91,476	104,300	+12,823	+14.0	102,600	+1.7
その他	1,974	2,900	+925	+46.9	2,700	+7.4
営業利益	33,090	40,000	+6,909	+20.9	37,300	+7.2
経常利益	34,554	41,000	+6,445	+18.7	38,200	+7.3
親会社株主に 帰属する当期純利益	22,683	26,500	+3,816	+16.8	24,600	+7.7
EBITDA	41,424	48,900	+7,476	+18.0	46,800	+4.4
ROE	11.8	12.7	+0.9	－	11.8	+0.9

期中平均為替（USドル）：150.8円／ドル（2024/12）⇒140.0円／ドル（2025/12下期）

- 売上高：生成AI関連の需要増加および顧客の新工場稼働開始等により、前年比+13.0%を予想。
- 営業利益：経費の増加および為替の影響により利益が伸び悩むものの売上高の増加により、前年比+20.9%の増益を予想。
- 当期純利益：営業利益の増加により、前年比+16.8%の増益を予想。

エレクトロニクス機能材料の種類別売上予想

売上高
(百万円)

YoY +11.4%

119,800

増減率（前年比）

107,515

8%

22%

70%

2024/12

8%

23%

69%

2025/12 予想

■ 半導体前工程用フォトリソスト +10%

先端材料 +10%

KrF +10%

レガシー材料 +5%

■ 半導体後工程関連材料 +20%

■ ディ스플레이材料 その他 +10%

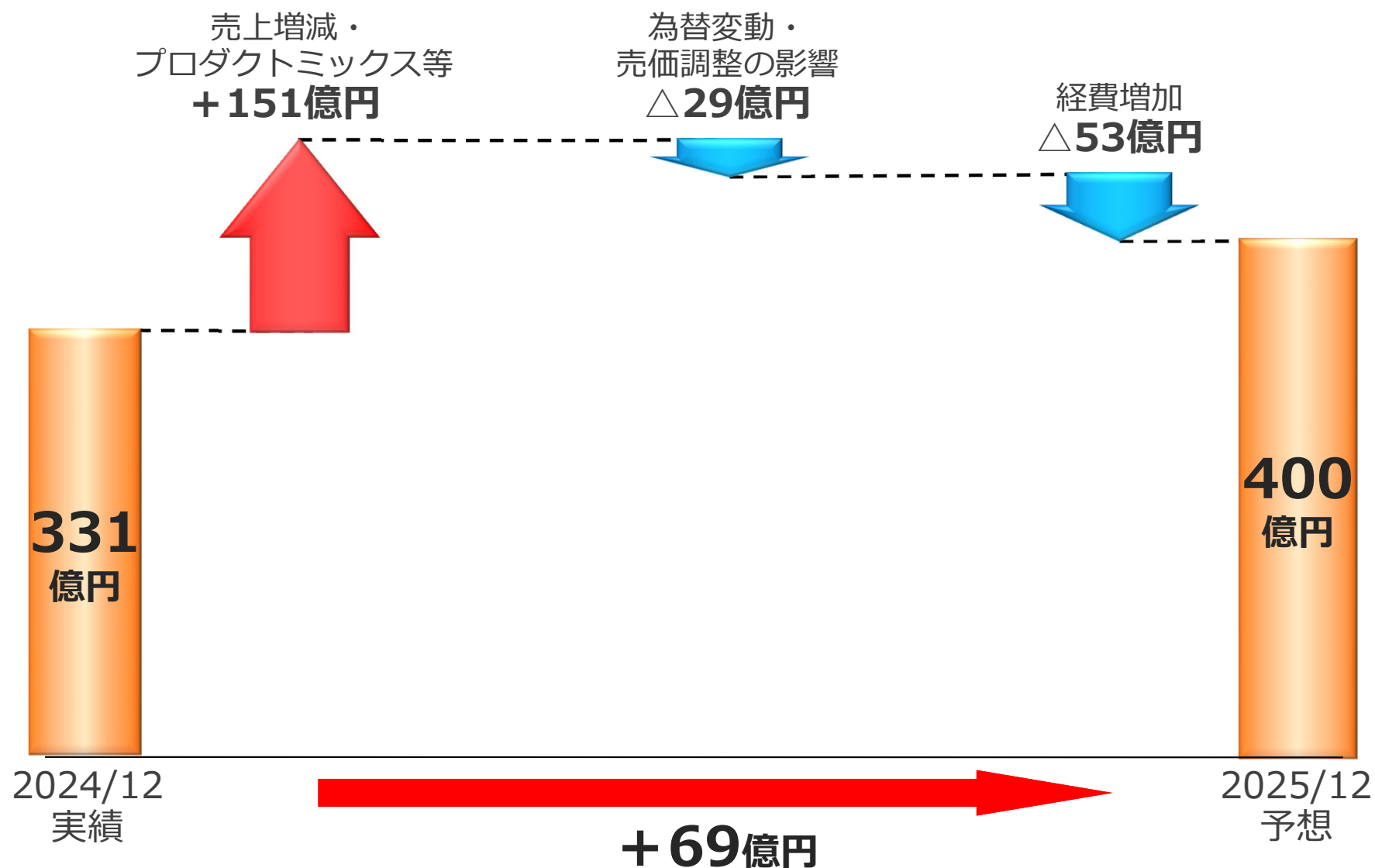
(注1) 先端材料：ArF・EUVレジスト等

(注2) レガシー材料：g線、i線レジスト等

(注3) 半導体後工程関連材料：パッケージ材料、MEMS材料、WHS関連材料

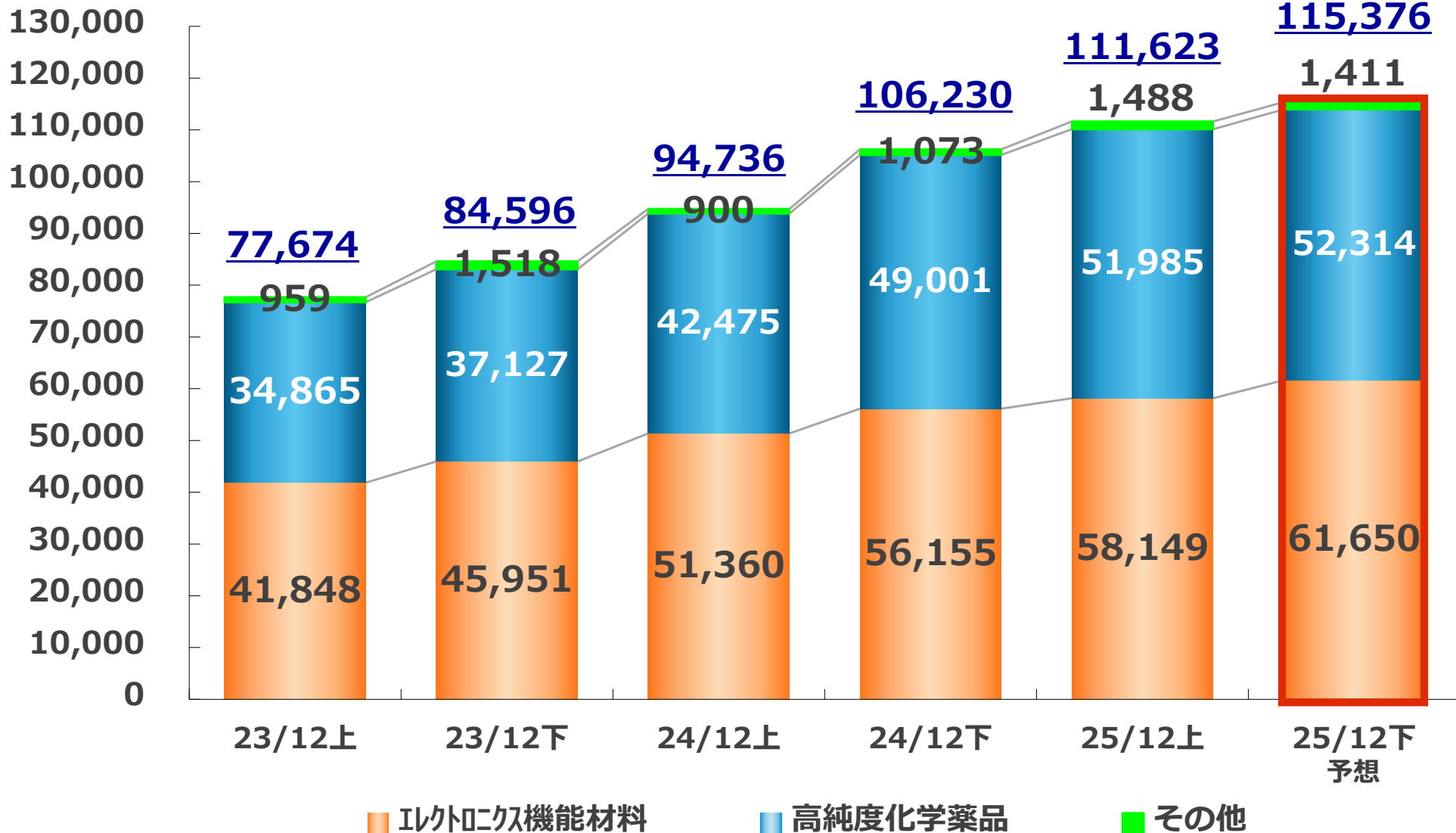
営業利益の増減内訳

2024年12月期実績 対 2025年12月期予想



売上予想：部門別

売上高（百万円）



設備投資・減価償却・研究開発進捗

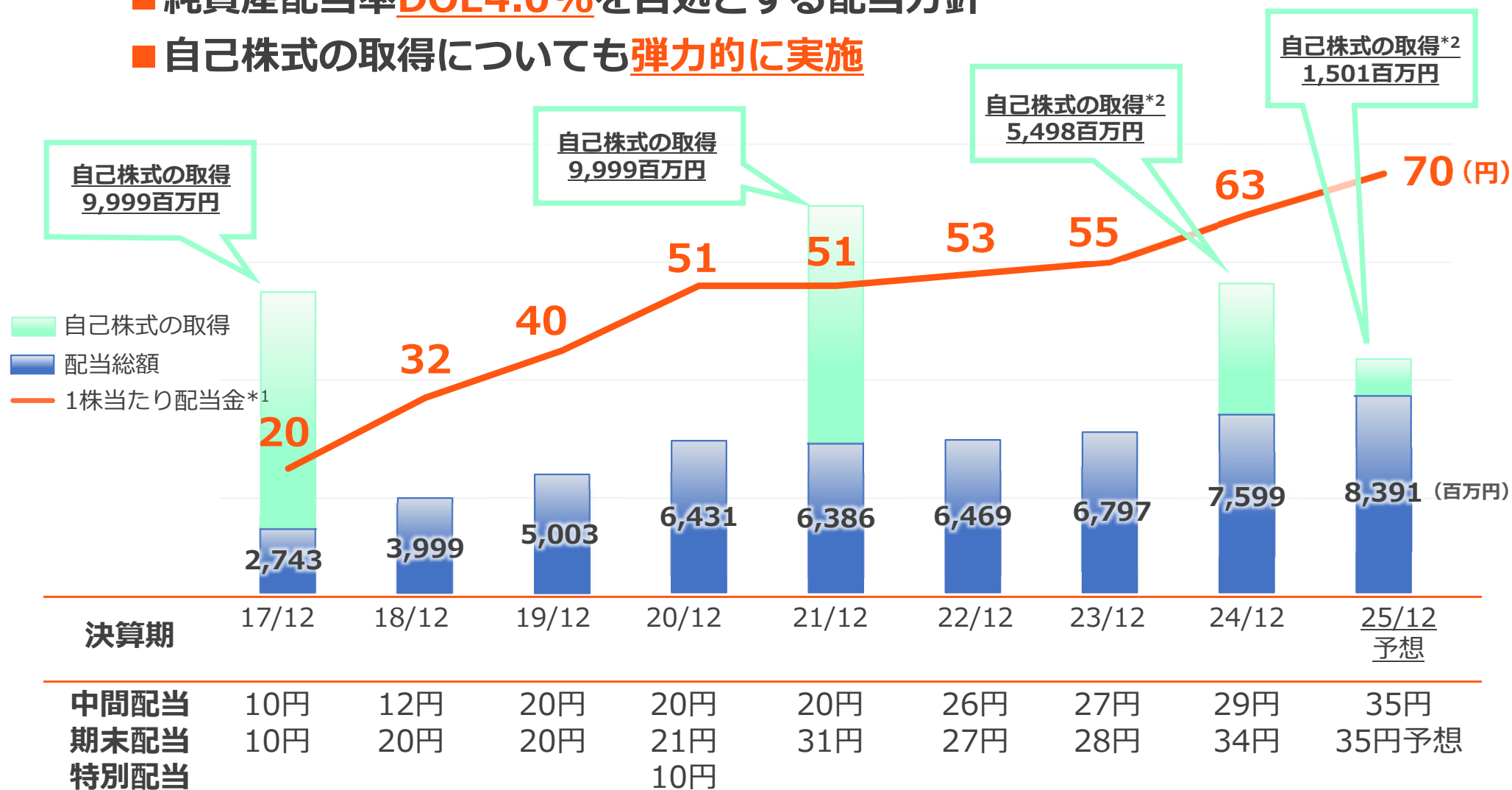
(百万円、%)

	2024/6 実績	2025/6 実績	期初計画 進捗率(%)	2024/12 実績	2025/12		期初計画
					修正計画	前年比	
設備投資等	11,220	15,290	46.3	24,764	34,400	+9,635	33,000
減価償却費	4,127	4,147	43.7	8,333	8,900	+566	9,500
研究開発費	7,537	7,741	46.1	14,519	16,100	+1,580	16,800

- 設備投資等：韓国子会社における新工場建設により、期初計画から増加。
- 減価償却費：阿蘇くまもとサイトの稼働開始時期の後ろ倒しにより、期初計画を修正。
- 研究開発費：上期進捗により期初計画を修正。

＜tok Vision 2030を実現する強固な経営基盤の構築＞

- 純資産配当率 **DOE4.0%** を目処とする配当方針
- 自己株式の取得についても **弾力的に実施**



配当政策
数値基準

tok中期計画2018
～配当性向40%以上～

tok中期計画2021
～DOE3.5%を基準～

tok中期計画2024
～DOE4.0%を基準～

tok中期計画2027
～DOE4.0%を基準～



2024年1月1日付(効力発生日)で1株を3株に株式分割を実施

*1 2023年12月期以前は株式分割後換算1円以下は切り捨てて算出しています

*2 取得期間：2024年11月13日～2025年1月30日

企業価値向上に向けた成長戦略

tok Vision 2030

経営ビジョン

豊かな未来、社会の期待に化学で応える
“The e-Material Global Company™”

2030年のありたい姿

定性側面

- ・ 顧客が感動するイノベーションを提供する
- ・ 世界のステークホルダーから信頼される
- ・ 高い技術力を育成し続け、グローバルで存在感を示す
- ・ SDGsに貢献することを意識し、企業価値を持続的に向上させる
- ・ 皆が生き活きと誇りをもって働ける

定量側面

	2024年度		tok中期計画2027 2027年度目標		2030年度
売上高	2,009億円	➤	2,700億円	➤	<u>3,500億円</u>
EBITDA	414億円	➤	610億円	➤	<u>770億円</u>
ROE	11.8%	➤	13.0%	➤	<u>13.0%</u>

高品質製品の安定供給を継続

2025年8月 韓国にて新工場（平澤工場）の建設を開始

生産能力および品質を向上
既存の仁川工場との相乗効果の最大化を図る

TOK尖端材料株式会社にて進行中の設備投資

平澤工場 (京畿道平澤市)

2025年8月 新製造棟着工予定

投資金額：約120億円

生産品目：高純度化学薬品

→2027年下期 稼働予定



エレクトロニクス機能材料の供給能力増強投資も検討中

仁川工場

2025年3月 新検査棟竣工

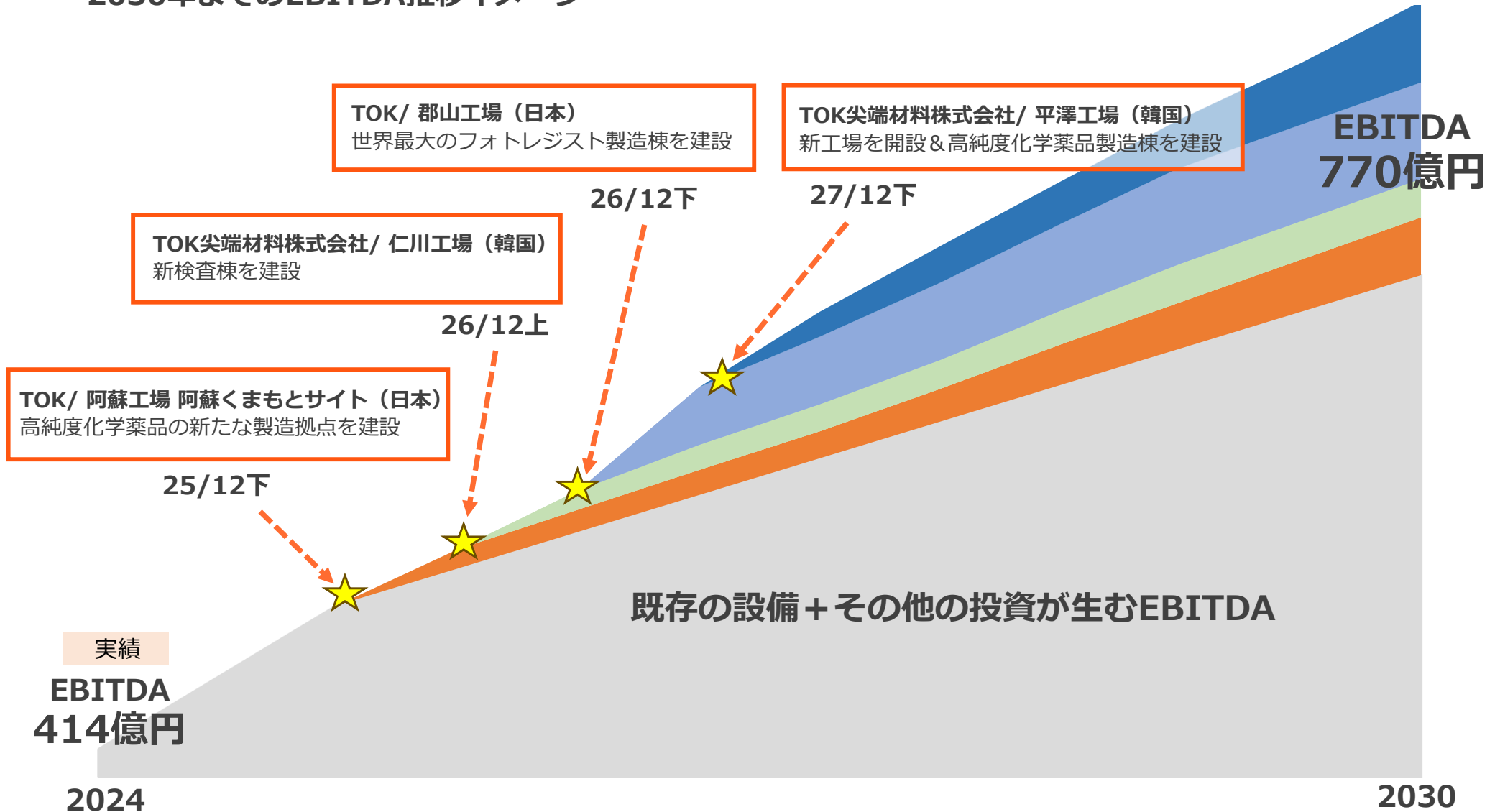
投資金額：約70億円

→2026年上期 稼働予定



製造資本の強化によるキャッシュ創出力拡大

2030年までのEBITDA推移イメージ



顧客密着戦略のさらなる進化

2025年2月 ドイツの研究開発型化学メーカーを完全子会社化

欧州における顧客サポート体制を強化
MRT社との技術の融合により製品ポートフォリオを拡充

micro resist technology GmbH (MRT社)

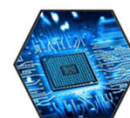
設立：1993年 所在地：ベルリン、ドイツ

事業内容：

感光性フォトレジスト、ハイブリッドポリマー、
ナノインプリント材料の開発・製造・販売

事業領域

Consumer Electronics
Automotive / Mobility



Micro & Opto-
electronics

Lighting &
Telecommunication
Technology

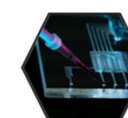


Sensor
Technology

Health Care / Medical



Micro-optics
& Photonics



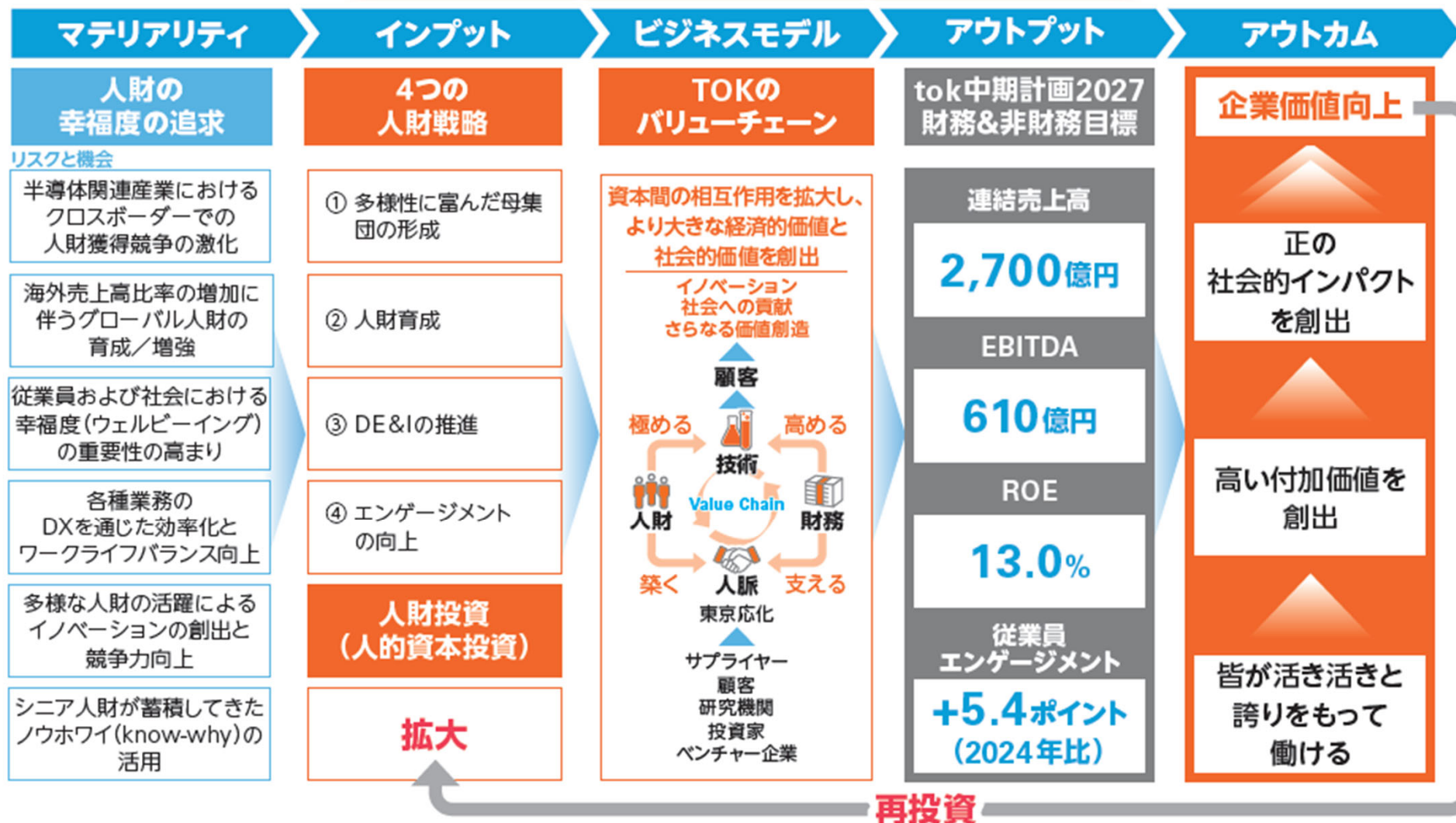
Display &
Immersive Tech.

Microfluidics
& Biosensors



人的資本への投資と企業価値向上の好循環を創出

「幸福度の高い社会」の実現へ



「稼ぐ力」を高めるための4つの人財戦略

多様性に富んだ母集団の形成

人財育成

DE&Iの推進

エンゲージメントの向上

施策例

- 役員報酬制度の評価軸に従業員エンゲージメント指標を導入
- 表彰制度（TOK SHINKA AWARD）グローバル化
- 東京応化グローバル社員持株会制度を導入
- 60歳から65歳へ定年延長(現役時の給与水準を維持)
- リカレント教育 DX・デジタル活用、一人当たりの教育研修費の増加

2024年実績：**12.9万円**（産労総合研究所「2024年度教育研修費用の実態調査」における上場企業等169社平均：3.4万円）

- 3年連続で5%超の賃上げを実施（2022～2024年）

「統合レポート2024」を発行



以下のQRコードおよびリンクからご覧いただけます



<https://www.tok.co.jp/ir/library/annual>

豊かな未来、社会の期待に化学で応える
“The e-Material Global Company™”

Appendix

比較貸借対照表

(百万円)

	2025/6	24/12末比
流動資産	150,013	△1,756
現金預金	59,160	+113
売上債権	43,951	+1,104
棚卸資産	38,633	+1,747
有形固定資産	100,864	+10,922
無形固定資産	1,906	+95
投資その他の資産	40,731	2,325
流動負債	51,127	△2,976
買入債務	28,501	+1,631
固定負債	23,522	+9,169
純資産	218,866	+5,393
総資産	293,516	+11,586

機械装置及び車両運搬具 △1,042
 工具器具備品 +1,663
 土地 +2,938
 建設仮勘定 +4,609

関係会社株式 +2,831
 長期前払費用 △287
 繰延税金資産 △161
 長期預け金 △111

役員賞与引当金 △446
 設備関係電子記録債務 △351
 未払金 △600
 設備関係未払金 +1,457

長期借入金 +10,000
 繰延税金負債 △428
 長期前受収益 △451

利益剰余金 +9,541
 自己株式 △789
 為替換算調整勘定 △1,682
 非支配株主持分 △1,697

キャッシュフロー

(百万円)

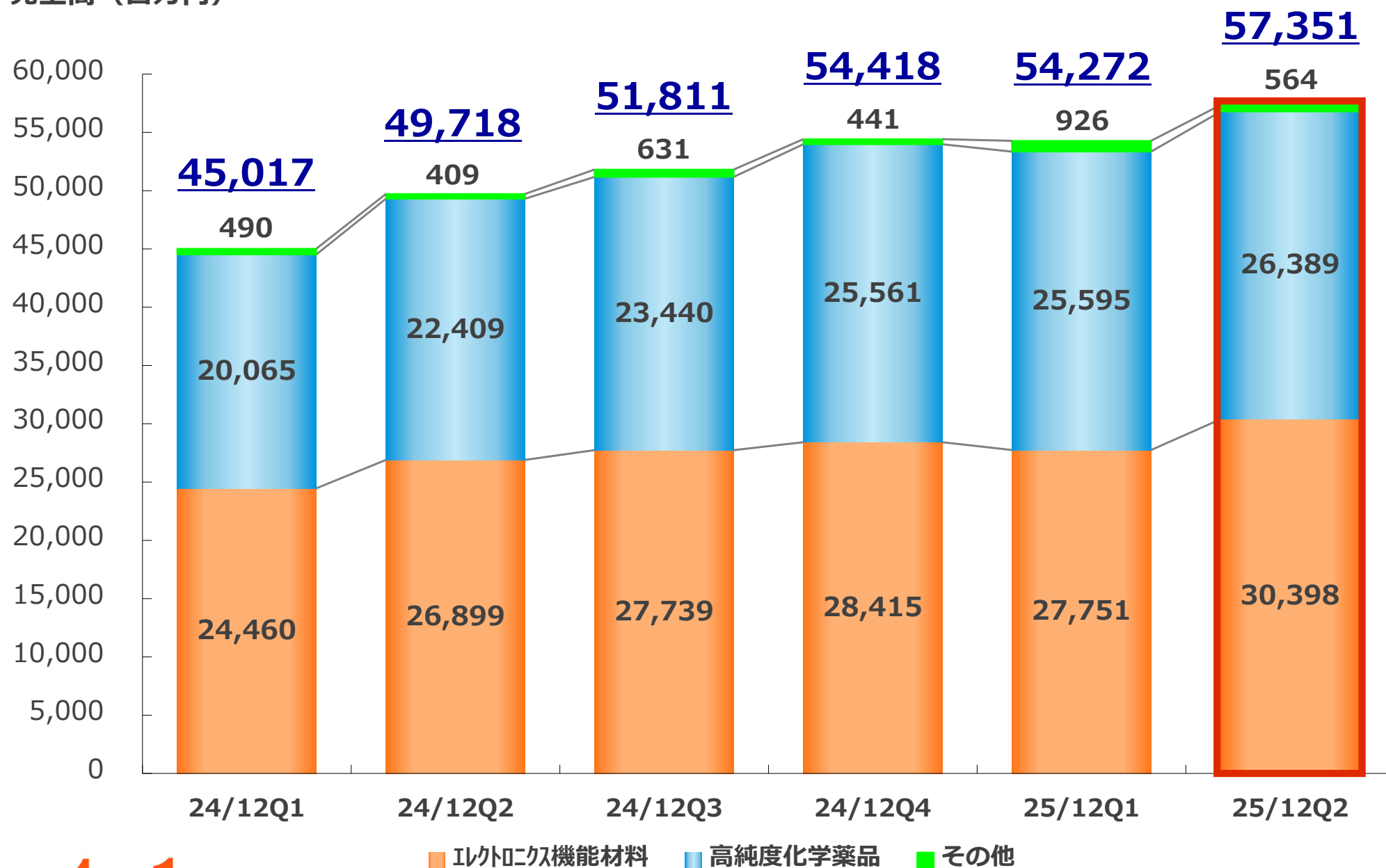
	2024/6	2025/6
営業キャッシュフロー	+13,543	+15,843
税金等調整前中間純利益	+14,793	+21,761
減価償却費	+4,127	+4,147
売上債権の増減額（△は増加）	△5,848	△1,310
棚卸資産の増減額（△は増加）	△275	△2,185
仕入債務の増減額（△は減少）	+4,579	+1,572
法人税等支払額又は還付額（△は支払）	△2,099	△6,149
投資キャッシュフロー	△2,080	△11,603
財務キャッシュフロー	△7,006	△2,578
換算差額	+2,120	△1,596
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	+6,577	+64

主な内訳
有形固定資産の取得 △13,849
条件付対価の決済による収入 +1,422

主な内訳
長期借入れによる収入 +10,000
配当金の支払 △8,257
(含む非支配株主)

売上内訳

売上高（百万円）



www.tok.co.jp

<ご注意>

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。

したがって、実際の業績は、様々な要因やリスクによりこの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。